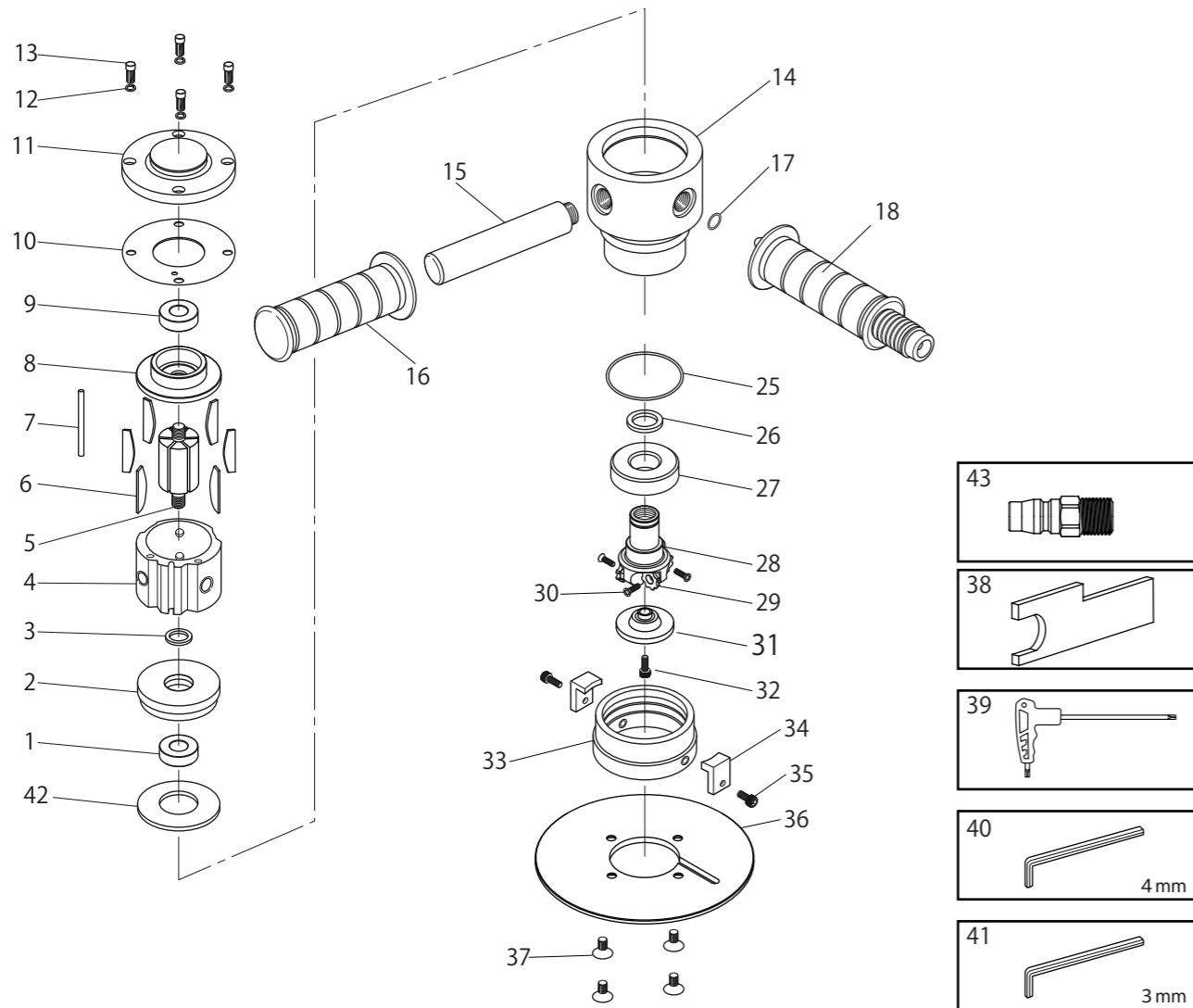


部品分解図

SP-1251BV

バーチカルエアベベラー



部品表

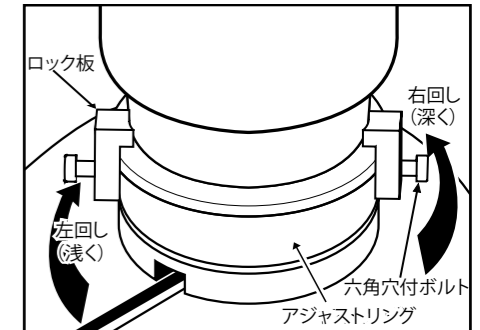
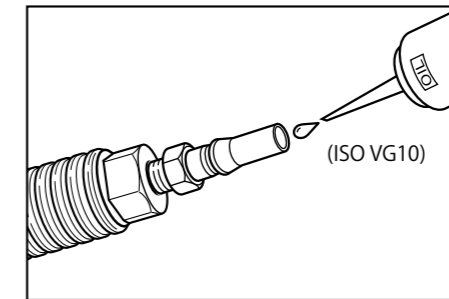
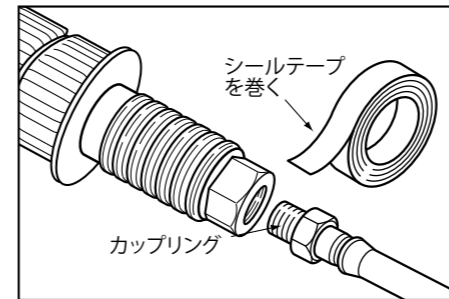
番号	名称	サイズ	個数
1	ボールベアリング	※6202ZZ	1
2	フロントエンドプレート		1
3	カラー		1
4	シリンダー		1
5	ローター		1
6	ローターブレード		6
7	ドゥエルピン		1
8	リアエンドプレート		1
9	ボールベアリング	※6201	1
10	ハウジングキャップガスケット		1
11	ハウジングキャップ		1
12	キャップヨウサラバネ	※5L	4
13	六角穴付ボルト	※M5×15	4
14	ハウジング		1
15	ハンドルB		1
16	グリップA		1
17	Oリング	※S-9	1
18	ハンドルA		1
25	Oリング	※S-38	1
26	ワッシャー		1
27	ボールベアリング	※6304ZZ	1
28	カッターホルダー		1

番号	名称	サイズ	個数
29	カッター	250BV-R3.5	3
30	スクリュー	8面フリップ専用	3
31	ガイドローラー		1
32	ゴクテイトウキャップ	※M6×20	1
33	アジャストリング		1
34	ロック板		2
35	六角穴付ボルト	※M5×8	2
36	フランジ		1
37	六角穴付皿ボルト	※M6×10	4
38	スパナ		1
39	トルクスレンチ	※T20	1
40	六角レンチ	※4mm	1
41	六角レンチ	※3mm	1
42	ベアリングプレート		1
43	カップリング	NPT1/4	1

※印部品は一般市販されております。
市販品で使用する時は品質のよいものをお選びください。

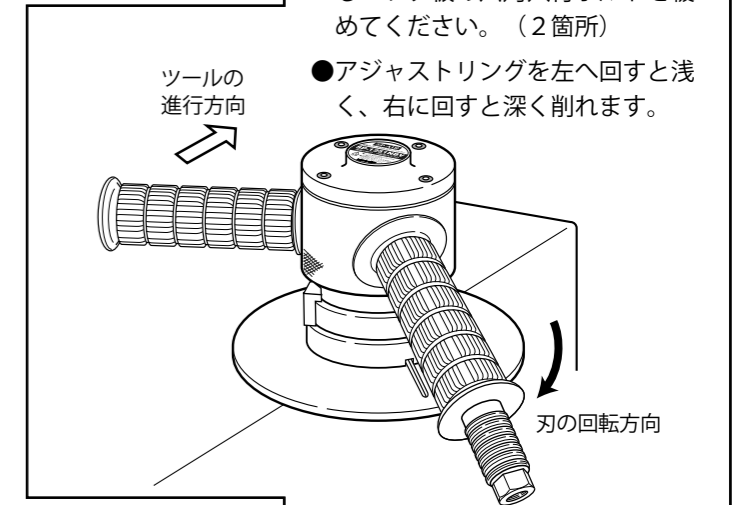
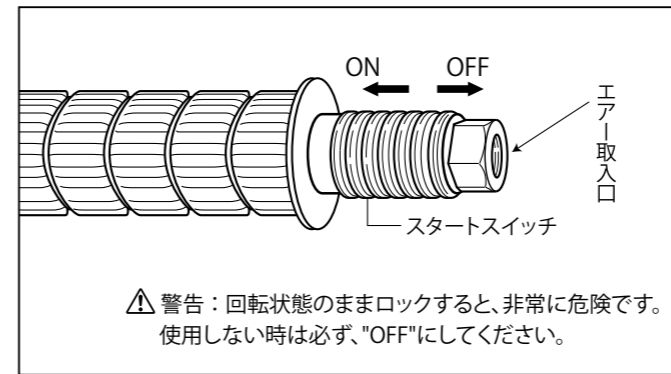
ご使用方法 SP-1251BV

1. カップリングをエア取入口に取り付けてください。カップリングのネジ部にシールを巻き付け、エア漏れのないようにエア取入口にしっかりと取り付けてください。
2. 作動前にエア取入口より、スピンドル油かタービンオイルを数滴入れて、軽くならし運転を行い、可動部に油をなじませてください。
3. 作業前に深さ調節を行ってください。



- まずアジャストリングに付いているロック板の六角穴付ボルトを緩めてください。(2箇所)
- アジャストリングを左へ回すと浅く、右に回すと深く削れます。

4. スタートスイッチをエア取入口側へ引っ張ると"OFF"になり、左へ戻すと"ON"となります。

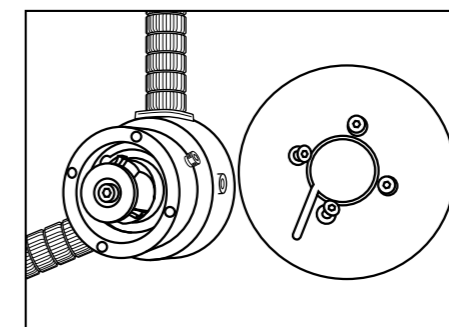
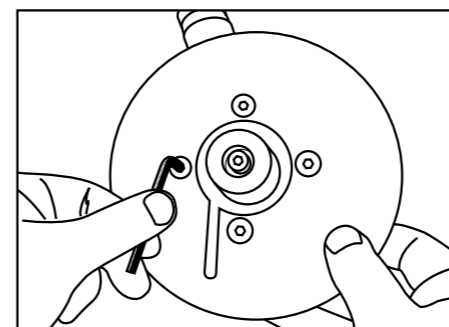


カッター刃の位置替え及び交換はA・B 2通りの方法があります

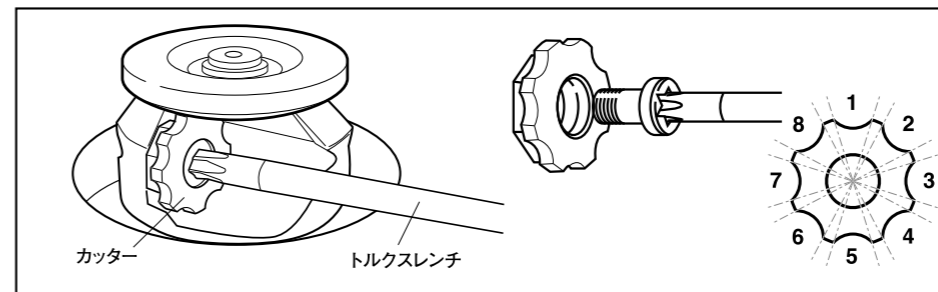
切れ味が悪くなったら使用していないカッター刃の位置替えを行ってください。チップの刃は表裏で12面ありますので、表面6回・裏面6回位置替えできます。

Aの方法 (フランジを外して交換)

1. フランジ部の4個の六角穴付皿ボルトを外してください。
2. 本体からフランジを外してください。



3. カッターホルダーに装着されている3個のカッター刃のスクリューを緩め、8面ある面をそれぞれ位置を合わせてください。



※出荷時は、刃の最良の位置にてフランジを固定しております。高さを変える場合、フランジが動きづらいことがあると思いますが、それは振動で動かないように初めから固い設定になっております。強めに回していただきますと、高さは変えられます。

注意

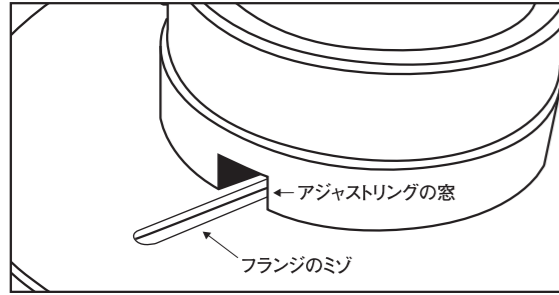
- 刃の当たりが浅いと適正なRが取れず、深すぎるとRが段々になっていきます。
- 刃の回転(右回転)と同方向(矢印方向)にツールを進めてください。逆方向に動かすと刃を傷める恐れがあります。
- 使用前に必ずツールを始動させてから、ゆっくりとワークに当てがってください。ワークに当てがってから急に始動させるとカッター刃の破損の原因となり危険です。

警告

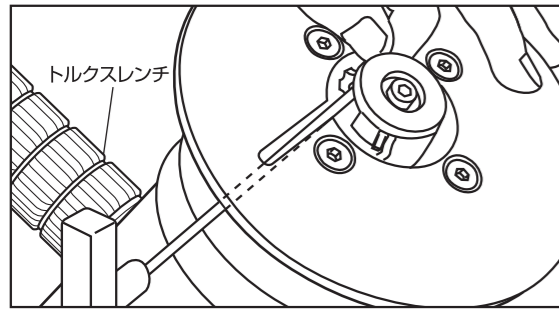
- セット後はネジ類をしっかりと締めてください。
- 位置を合わせる時には、絶対に刃の部分には触れないでください。

Bの方法（フランジを外さないで交換）

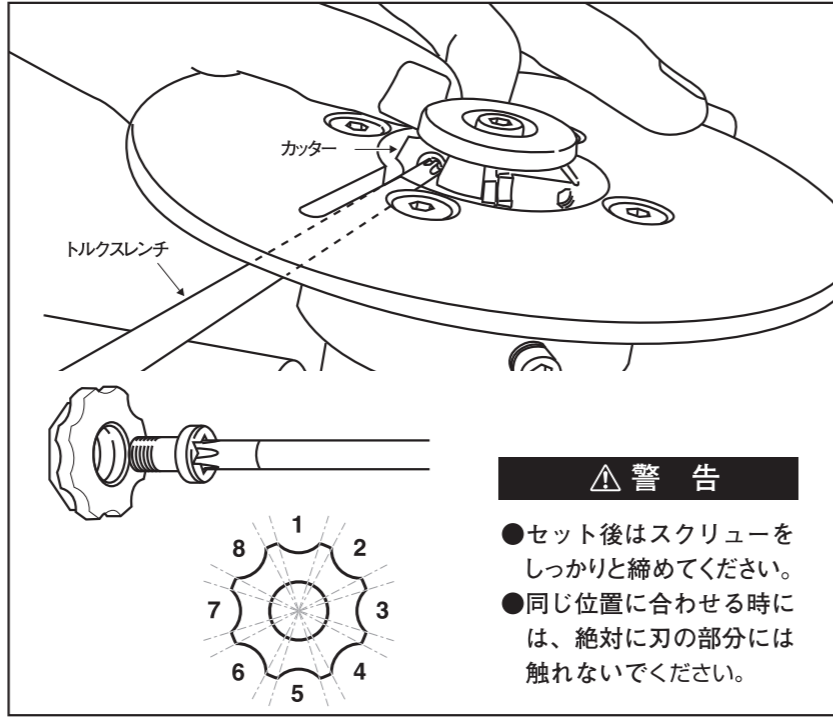
1.トルクスレンチをアジャストリングの窓とフランジのミゾ部分に差し込みます。



2.ツールを裏返しにし、フランジのミゾと窓に沿ってトルクスレンチをカッター刃のスクリューに目掛けて差し込んでください。

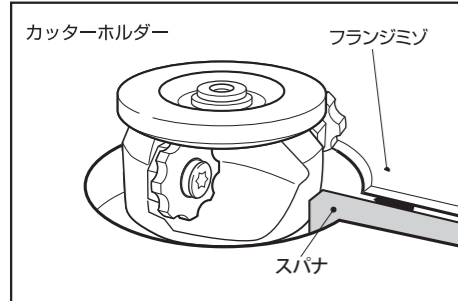


3.カッターホルダーに装着されている3個のカッター刃のスクリューを緩め、8面ある面を同じ位置に合わせてください。

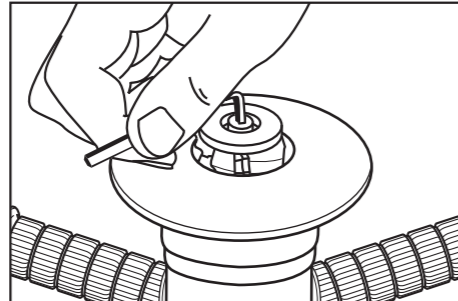


■ ガイドローラーの交換方法

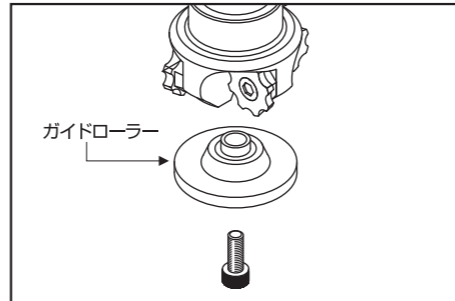
ガイドローラーが擦り減ってきたら、正確な面取りができません。その時は、ガイドローラーを交換してください。



1. スパナを差し込んで、カッターホルダーをロックしてください。



2. ガイドローラーのゴクタイトウキャップを緩め、外してください。



3. ガイドローラーを抜き取って交換してください。

■ 保守・点検

- 作業終了後は本機を長持ちさせるために、必ずエアーツールオイルを2~3滴注入し、保管してください。
- 本体についた切り屑などは常に掃除をしてきれいな状態を保ってください。
- 各部取付ネジで緩んだところがないか、定期的に点検してください。もし緩んでいるところがありましたら締めなおしてください。
- 各部分にヒビ・割れ・欠けなどないか定期的に点検してください。

改善のため、製品の機能および形状などは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

株式会社ベッセル

お客様お問い合わせ窓口（企画開発部）
06-6976-7771 8:30-17:30 ※平日の12:00~13:00、土・日・祝日・夏期休暇・年末年始は除きます。
 本社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309
 札幌出張所 〒065-0011 札幌市東区北11条東14丁目1番1号 TEL.011-711-5003 FAX.011-704-4725
 仙台出張所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目2番10号 TEL.022-236-1567 FAX.022-232-7959
 北関東営業所 〒370-0044 群馬県高崎市岩押町2丁目7番6 TEL.027-310-3757 FAX.050-3852-2745
 東京支店 〒143-0025 東京都大田区南馬込5丁目43番13号 TEL.03-3776-1831 FAX.03-3776-5607
 名古屋営業所 〒457-0014 名古屋市中区呼続四丁目3番1号 TEL.052-821-9575 FAX.052-824-4167
 大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7772 FAX.06-6971-1309
 広島出張所 〒733-0035 広島市西区南観音7丁目8-11 TEL.082-291-0106 FAX.082-295-1727
 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前6丁目1番22号 TEL.092-411-5710 FAX.092-411-5770

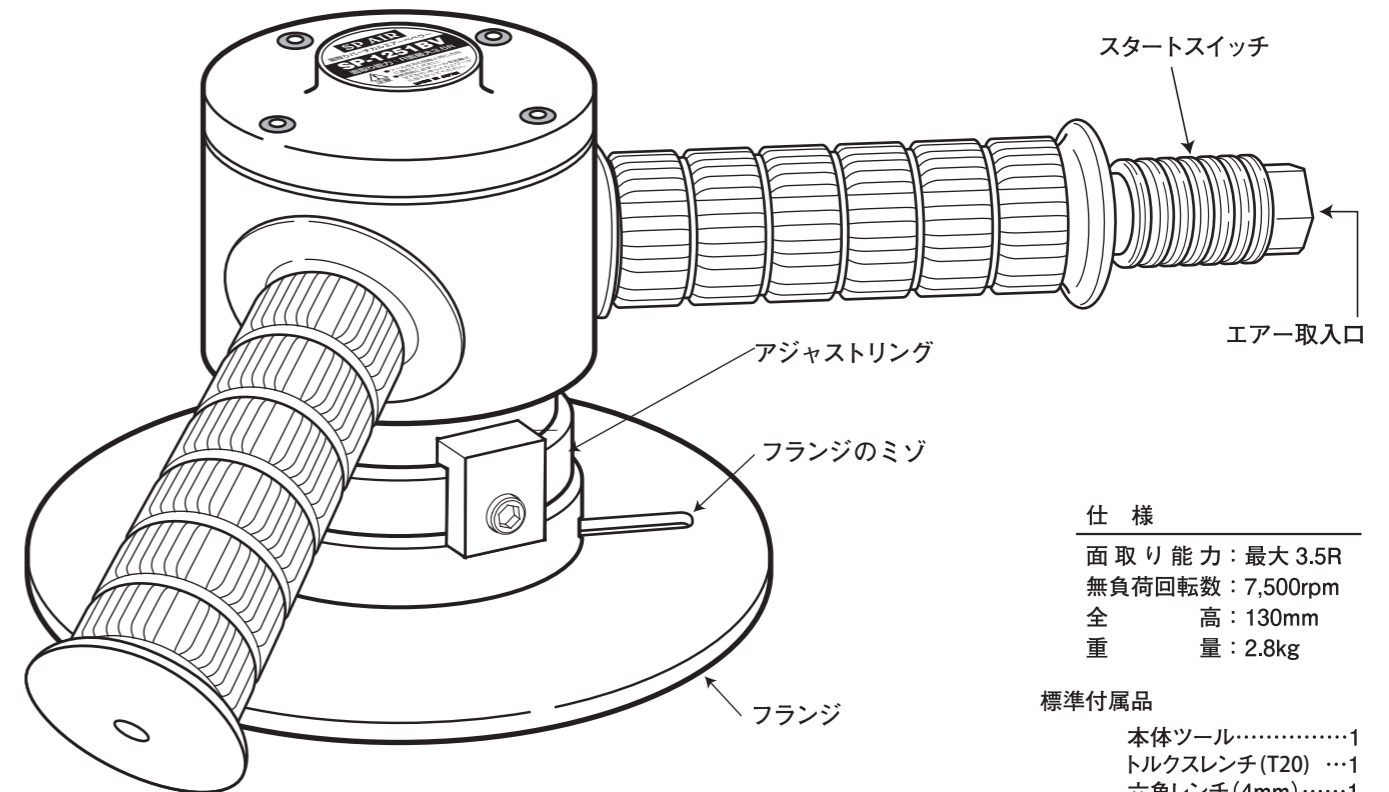
www.vessel.co.jp

SP
SP AIR

SP-1251BV
面取りバーチカルエアベベラー

取扱説明書

この度は、SP商品をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。お使いになる前に、取扱い上の注意をよくお読みになり、正しく効果的にご使用いただくようお願い申し上げます。



仕様

面取り能力：最大3.5R
 無負荷回転数：7,500rpm
 全高：130mm
 重量：2.8kg

標準付属品

本体ツール……………1
 トルクスレンチ(T20) ……1
 六角レンチ(4mm) ……1
 六角レンチ(3mm) ……1
 スパナ ………………1
 カップリング(NPT1/4) ……1

検査合格証

この製品は当社の厳重なる
規格検査に合格した事を証明します。



株式会社ベッセル